千葉県知事様

申請者所在地申請者名代表者名 連絡先

福祉用具専門相談員指定講習事業者指定申請書

介護保険法施行令第4条第1項第9号の規定に基づき、指定を受けたいので申請します。

記

- 1. 講習の名称及び課程
- 2. 事業所の所在地

- (1) 申請者の定款、寄附行為その他の規約
- (2) 運営規程
- (3) 収支予算書及び向こう2年間の事業計画及び財政計画
- (4) 事業計画表及び各講習ごとの日程表
- (5) 講師の氏名、履歴及び担当科目並びに専任又は兼任の別
- (6) 各講師の保有する資格等の証明書及び当該講師の承諾書(講師本人の 署名捺印のあるものに限る)
- (7) 講習会場の会場名、所在地、平面図、借用の場合は使用承諾書等
- (8) 申請者の前年度の収支状況及び資産状況
- (9) 申請者の事業概要、組織概要
- (10) 受講料との設定方法及び改定方法
- (11) 募集案内等受講希望者に提示する書類
- (12) 修了証明書の様式

参考様式1

講習課程(

科目 目的 到達目標 内容 1 福祉用具と福祉用具専門相談員の役割 福祉用具 ・福祉用具の定義と、高 ・福祉用具の定義について、自立支 ○福祉用具の定義と種類 の役割 齢者等の暮らしを支え 援の考え方を踏まえて概説でき 介護保険制度や障害者総合支援制度等における福祉用具の定義と種類 (○時間) る上で果たす役割を理 00000 解する。 • 000000000000 \cdot 000000000000 福祉用具 介護保険制度における ・福祉用具による支援の手順に沿っ ○介護保険制度における福祉用具専門相談員の位置付けと役割 専門相談 福祉用具専門相談員の て、福祉用具専門相談員の役割を 00000 員の役割 位置付けと役割を理解 列挙できる。 •00000000000 と職業倫 する。 .000000000000 理 • 00000000 (○時間) 2 介護保険制度等に関する基礎知識 介護保険・介護保険制度等の目的 ・介護保険制度等の理念、給付や認 ○介護保険制度等の目的と仕組み 制度等の と、基本的な仕組みを理 定の方法及び介護サービスの種 ・介護保険法の理念(尊厳の保持、自立支援、利用者選択と自己決定等) 考え方と 解する。 類・内容を列挙できる。 • 000000000000 • 00000000 • 000000000000 仕組み (○時間) 介護サー 介護サービスを提供す ・利用者の人権と尊厳を保持した関 ○人権と尊厳の保持 ・プライバシー保護、身体拘束禁止、虐待防止、ノーマライゼーション、エンパワ ビスにお るに当たって基本とな わりを行う際の留意点を列挙で ける視点 る視点を身に付ける。 きる。 メント、クオリティオブライフ(OOL) .00000000 .00000000000 00000 (○時間) .000000000000 高齢者と介護・医療に関する基礎知識

)

からだと	・高齢者等の心身の特徴	・加齢に伴う心身機能の変化の特徴	○加齢に伴う心身機能の変化の特徴
こころの	と日常生活上の留意点	を列挙できる。	・身体機能の変化の特徴(筋・骨・関節の変化、認知機能の変化、体温維持機能の
理解	を理解する。	• 00000000000	変化、防衛反応の低下、廃用症候群等)
(○時間)	•00000000		•0000000000
リハビリ	・リハビリテーションの	・リハビリテーションの考え方と内	○リハビリテーションの基礎知識
テーショ	考え方を理解する。	容を概説できる。	・リハビリテーションの考え方と内容
ン	•00000000	• 00000000000	•0000000000
(○時間)			00000
高齢者の	・高齢者等の日常生活の	・日常生活には個別性があることを	○日常生活について
日常生活	個別性や家族との関係	理解し、生活リズム、生活歴、ラ	・生活リズム、生活歴、ライフスタイル、家族や地域の役割等
の理解	など、生活全般を捉える	イフスタイル、家族や地域の役割	00000
(○時間)	視点を身に付ける。	等を列挙できる。	•0000000000
	•0000000	• 00000000000	
介護技術	・日常生活動作ごとの介	・日常生活動作(ADL)に関連する	○日常生活動作(ADL)(※)における基本的な介護技術
(○時間)	護の意味と手順を踏ま	介護の意味と手順について列挙	・介護を要する利用者の状態像
	え、福祉用具の選定・	できる。	・日常生活動作に関連する介護の意味と手順、その際に用いる福祉用具
	適合に当たって着目す	.00000000000	* 000000000
	べき動作のポイントを		
	理解する。		
住環境と	・高齢者の住まいにおけ	・高齢者の住まいの課題を列挙でき	○高齢者の住まい
住宅改修	る課題や住環境の整備	る。	・住宅構造・間取り・設備の種類等の高齢者の住まいにおける課題
(○時間)	の考え方を理解する。	.0000000000	00000
	•0000000	.0000000000	•0000000000
4 個別の	福祉用具に関する知識・技術	ਰੋ	
福祉用具	・福祉用具の種類、機能	・福祉用具の種類、機能及び構造を	○福祉用具の種類、機能及び構造
の特徴	及び構造を理解する。	概説できる。	* 000000000
(○時間)	•0000000	.00000000000	00000
福祉用具	・福祉用具の基本的な選	・各福祉用具の選定・適合を行うこ	○各福祉用具の選定・適合技術

の活用	定・適合技術を修得す	とができる。	・福祉用具の選定・適合の視点と実施方法					
(○時間)	る。	•0000000000	•0000000000					
	• 00000000							
5 福祉用具に係るサービスの仕組みと利用の支援に関する知識								
福祉用具	・福祉用具の供給の流れ	・福祉用具の供給の流れと各段階の	○福祉用具の供給の流れ					
の供給の	や整備方法を理解する。	内容を列挙できる。	・福祉用具の製造、輸入、販売及び貸与の流れ					
仕組み		•0000000000	•0000000000					
(○時間)			00000					
福祉用具	・福祉用具による支援の	・福祉用具による支援の手順と福祉	○福祉用具による支援の手順の考え方					
貸与計画	手順と福祉用具貸与計	用具貸与計画等の位置付けにつ	・居宅サービス計画と福祉用具貸与計画等の関係性					
等の意義	画等の位置付けを理解	いて概説できる。	•0000000000					
と活用	する。	•0000000000	00000					
(○時間)	• 00000000		•0000000000					
6 福祉用	具の利用の支援に関する総合	今演習						
福祉用具	・事例を通じて、福祉用	・福祉用具貸与計画等の作成・活用	○事例演習					
による支	具による支援の手順の	における一連の手順を列挙でき	・事例に基づくアセスメント、利用目標の設定、福祉用具の選定及び福祉用具貸与					
援の手順	具体的イメージを得る	る。	計画等の作成の演習					
と福祉用	とともに、福祉用具貸与	•0000000000	•0000000000					
具貸与計	計画等の基本的な作							
画等の作	成・活用技術を修得す							
成	る。							
(○時間)								

講師履歴

_											年		1	日も	見在
氏	名										性	別	<u> </u>	男・女	
生年月	月日		年	月		日					年	齢		占	支
自宅住所・電話	番号									電話者	番号				
勤務先住所・電	話番号									電話者	番号				
担当和	斗目										卓	厚任。	・兼任	壬の別	IJ
		担当科 (特に 詳細	·目を選 .、資格 lに記 <i>力</i>	4、 稍	煺歴、	現職	と関連	車され	せて、			専信	丘・휬	東任	
TH 기/ 소기 I	7) ~						(年	月取得;	資格番	号等)
担当科目関連する							(年	月取得;	資格番	号等)
							(年	月取得;	資格番	号等)
	目に る職歴	等学	学	校	名	担	当	科	目		就	業	期	間	
		の校教・									年	月	\sim	年	月
		員専 ・門 講学									年	月	~	年	月
担当科		師校									年	月	~	年	月
		そ	勤	務	先	業	務	内	容		就	業	期	間	
		<i>こ</i>									年	月	\sim	年	月
		他									年	月	\sim	年	月
		167									年	月	\sim	年	月
現	職														
上記に~	上記について相違ないことを証明します。														
	年	月	日				t	代表す	皆職氏	:名					

⁽注) 1 各講師毎に作成すること。 2 学校・専門学校等の教員の「担当科目」欄については、今回の担当科目との 関連が分かるようにして記載してすること。

参考様式3

収支予算書

○○年度分

(単位:円)

収支	金額	算 出 内 訳	備考
収入	00, 000, 000		
受講料	00, 000, 000	@00,000円×00人×00回	
支出	00, 000, 000		
テキスト代 講師謝金 会場借料 ・・・・・	000, 000 000, 000 000, 000	@0,000円×00人×00回 @0,000円×00時間×00回 @000,000円×00回 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
差し引き収支	000, 000		

高指令第 号

法人所在地法人名代表者名

年 月 日付けで申請のあった事業者については、介護保険法施行令第4条 第1項第9号の規定に基づく福祉用具専門相談員指定講習を行う事業者として指定する。

講習の名称及び課程

指定期間 年 月 日~ 年 月 日まで

事業所所在地

年 月 日

千葉県知事

千葉県知事 様

事業者所在地事業者名代表者名 進絡先

福祉用具専門相談員指定講習事業者事業計画書

年 月 日付け高指令第 号により指定を受けた福祉用具専門相談員指定講習事業者の講習について、下記のとおり実施しますので、 年度事業計画書を提出します。

記

- 1. 実施予定回数 回
- 2. 予定修了者数 名

- (1) 運営規程
- (2) 収支予算書及び向こう2年間の事業計画及び財政計画
- (3) 事業計画表及び各講習ごとの日程表
- (4) 講師の氏名、履歴及び担当科目並びに専任又は兼任の別
- (5) 各講師の保有する資格等の証明書及び当該講師の承諾書(講師本人の 署名のあるものに限る)
- (6) 講習会場の会場名、所在地、平面図、借用の場合は使用承諾書等
- (7) 指定事業者の前年度の収支状況及び資産状況
- (8) 指定事業者の事業概要、組織概要
- (9) 受講料との設定方法及び改定方法
- (10) 募集案内等受講希望者に提示する書類
- (11) 修了証明書の様式

講習実施場所を管轄する都道府県知事様

事業者所在地事業者名代表者名 進絡先

福祉用具専門相談員指定講習事業者実施届

年 月 日付け高指令第 号により千葉県知事から指定を受けた福祉用具専門相談員指定講習事業者の講習について、下記のとおり実施しますので報告します。

記

- 1. 講習の名称及び課程
- 2. 事業所の所在地

- (1) 運営規程
- (2) 講習会場の会場名、所在地、平面図
- (3) 講習の日程表

千葉県知事様

申請者所在地申請者名代表者名 連絡先

福祉用具専門相談員指定講習事業者指定更新申請書

年 月 日付け高指令第 号により指定を受けた福祉用具専門相談員 指定講習事業者について、指定期間満了後も引き続き指定を受けたいので、介護保険法施 行令第4条第1項第9号の規定に基づき、下記のとおり関係資料を添付の上申請します。 記

- 1. 講習の名称及び課程
- 2. 事業所の所在地

- (1) 申請者の定款、寄附行為その他の規約
- (2) 運営規程
- (3) 収支予算書及び向こう2年間の事業計画及び財政計画
- (4) 事業計画表及び各講習ごとの日程表
- (5) 講師の氏名、履歴及び担当科目並びに専任又は兼任の別
- (6) 各講師の保有する資格等の証明書及び当該講師の承諾書(講師本人の 署名捺印のあるものに限る)
- (7) 講習会場の会場名、所在地、平面図、借用の場合は使用承諾書等
- (8) 申請者の前年度の収支状況及び資産状況
- (9) 申請者の事業概要、組織概要
- (10) 受講料との設定方法及び改定方法
- (11) 募集案内等受講希望者に提示する書類
- (12) 修了証明書の様式

千葉県知事様

事業者所在地事業者名代表者名 進絡先

福祉用具専門相談員指定講習事業者変更届出書

年 月 日付け高指令第 号により指定を受けた福祉用具専門相談員指定講習 事業者について、変更事項がありましたので関係書類を添えて届け出ます。

記

1 変更の内容

変更前	変更後

- 2 変更の理由
- 3 変更の時期

年 月 日

4 添付資料

千葉県知事様

福祉用具専門相談員指定講習事業者廃止届出書

年 月 日付け高指令第 号により指定を受けた福祉用具専門相談員指定講習事業者について、下記のとおり指定講習事業者の廃止をしたいので届け出ます。

- 1. 講習の名称及び課程
- 2. 廃止年月日
- 3. 廃止理由

千葉県知事様

事業者所在地事業者名代表者名 進絡先

福祉用具専門相談員指定講習事業者休止届出書

年 月 日付け高指令第 号により指定を受けた福祉用具専門相談員指定講習事業者について、下記のとおり指定講習事業者の休止をしたいので届け出ます。

- 1. 講習の名称及び課程
- 2. 休止年月日
- 3. 休止理由
- 4. 休止予定期間 年月日~ 年月日

千葉県知事様

事業者所在地事業者名代表者名 進絡先

福祉用具専門相談員指定講習事業者再開届出書

年 月 日付け高指令第 号により指定を受けた福祉用具専門相談員指定講習 事業者について、下記のとおり指定講習事業者の再開をしたいので届け出ます。

- 1. 講習の名称及び課程
- 2. 再開年月日
- 3. 添付書類

第四条第一項第九号に掲げる講習の課程を修了 したことを証明する。 第 福祉用具専門相談員指定講習事業者名 介護保険法施行令 修 了 証 뭉 明 書 (平成十年政令第四百十二号) 年 氏 年 月 月 名 日生 印 日 様式10の2

第四条第一 第 福祉用具専門相談員指定講習事業者名 したことを証明する。 介護保険法施行令 修 了 項第九号に掲げる講習の課程を修了 証 号 明 書 (平成十年政令第四百十二号) (携帯用) 年 氏 年 月 月 名 日生 印 日

千葉県知事様

事業者所在地事業者名代表者名 進絡先

福祉用具専門相談員指定講習事業者事業報告書

年 月 日付け高第 号により指定を受けた福祉用具専門相談員指定講習事業者について、 年度の講習の実施結果及び修了者について下記のとおり報告します。

- 1 講習の名称及び課程
- 2 講習期間、受講者数及び修了者数

講習期間				講習会場	受講者数	修了者数
	年	月	目			
\sim	年	月	日			
	年	月	日			
\sim	年	月	日			
	年	月	日			
\sim	年	月	目			

- 3 添付資料
 - (1) 受講者の出席名簿
 - (2) 福祉用具専門相談員指定講習修了者名簿
 - (3) 講習課程
 - (4) 講習会時間割表
 - (5) 担当講師一覧
 - (6) 収支決算書